

平成24年度介護報酬改定の効果検証及び調査研究に係る調査（平成25年度調査）の調査概要について（追加案）

（1）集合住宅における小規模多機能型居宅介護の提供状況に関する調査研究事業（案）

- ・ 調査概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・（別紙1－1）

（2）地域包括ケアシステムにおける有床診療所に関する調査研究事業（案）

- ・ 調査概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・（別紙2－1）

集合住宅における小規模多機能型居宅介護の提供状況に関する調査研究事業（案）

1. 調査の目的

小規模多機能型居宅介護は、制度創設後7年が経過し、サービス付き高齢者向け住宅等の集合住宅との組み合わせ等、サービスの提供形態が多様化してきており、その実態把握の必要が生じてきている。

このため、サービス提供形態別の利用者像やサービス内容等の実態を把握し、次期報酬改定における検討のためのデータの収集を目的とする。

2. 調査客体

小規模多機能型居宅介護を実施している事業所、約4,000箇所に対する悉皆調査を予定。

3. 主な調査項目

- ・利用者の状態像
- ・利用者に対するサービス提供内容
- ・介護サービス事業所や集合住宅等との併設状況 等

4. 調査内容

小規模多機能型居宅介護事業所の登録定員や利用者数、サービス提供内容等の基本情報に加え、集合住宅との併設等多様なサービス提供の状況を把握し、比較できるような調査内容とする。

5. 調査方法

郵送調査 等

地域包括ケアシステムにおける有床診療所に関する調査研究事業（案）

1. 調査の目的

公立中学校と同等数存在し医療資源を有する有床診療所について、そのサービスの提供状況や利用者の状態像等について実態調査を行い、地域包括ケアシステムにおける有床診療所のあり方について検討を行うとともに、次期報酬改定における検討のためのデータの収集を目的とする。

2. 調査客体

- ・介護療養病床を有する有床診療所に対して悉皆調査
- ・介護療養病床を有する病院に対して抽出調査（客体数未定）
- ・介護保険サービスに参入していない有床診療所に対して抽出調査（客対数未定）

3. 主な調査項目

- ・事業所の属性（人員・入院患者数、設備の状況・利用者の状態像等）
- ・提供されているサービスの具体的内容（併設介護サービスや訪問診療の有無等）
- ・介護療養病床を有する有床診療所に対して、病床転換に対する意向 等
- ・介護保険サービスに参入していない有床診療所に対して、参入に関する意向 等

4. 調査内容（調査票種類、調査内容等）

事業所票および利用者票で構成される。

- ・事業所票では、人員・入院患者数・設備の状況・提供されているサービス具体的内容を把握する。
- ・利用者票では、入院患者および短期入所利用者に対して、入院理由・入院目的・状態像を把握する。

5. 調査方法（郵送調査等）

郵送配布・回収による調査およびヒアリング調査を行う。